

新型コロナウイルスワクチンの接種体制について

1 概要

国では新型コロナウイルス感染症の状況に対処するため、予防接種の実施体制整備等を行うこととしております。その接種体制は国の指示の下、県の協力により、市が実施することになっております。

また、令和3年4月からの高齢者等への接種が開始される予定であることから、本市におきましても、早急に接種体制を整える必要があります。

そのため、本市では管内の医療機関の協力の下、個別接種方式として進めていきます。

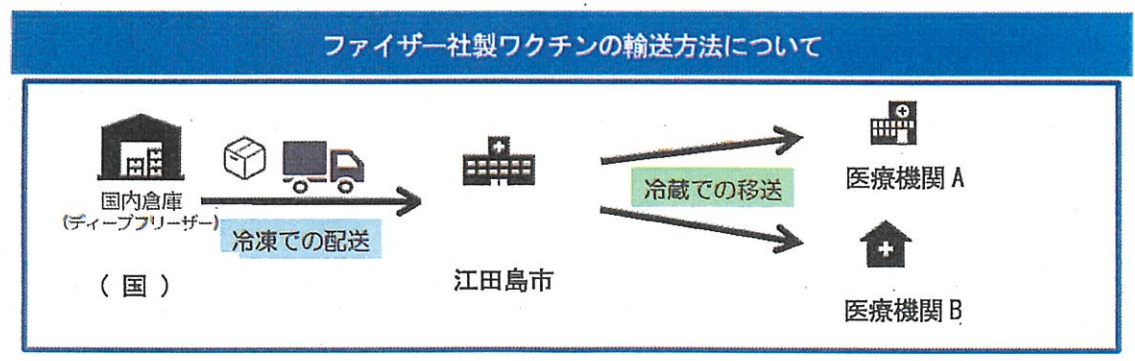
2 市内医療機関との調整状況

- (1) 佐伯地区医師会江田島担当理事に説明及び協力依頼 (1/6)
- (2) 安芸地区医師会江田島ブロック長に説明及び協力依頼 (1/7)
- (3) 市内医療機関との調整会議 (1/14) の開催

3 接種体制及び対象者数

接種方法	個別接種
接種場所	各医療機関
接種日時	各医療機関において設定
接種受付	江田島市 (予約制)
ワクチンの保管	江田島市
ワクチンの移送	調整中
対象者数(1/1 現在)	20,498人 (16歳以上)

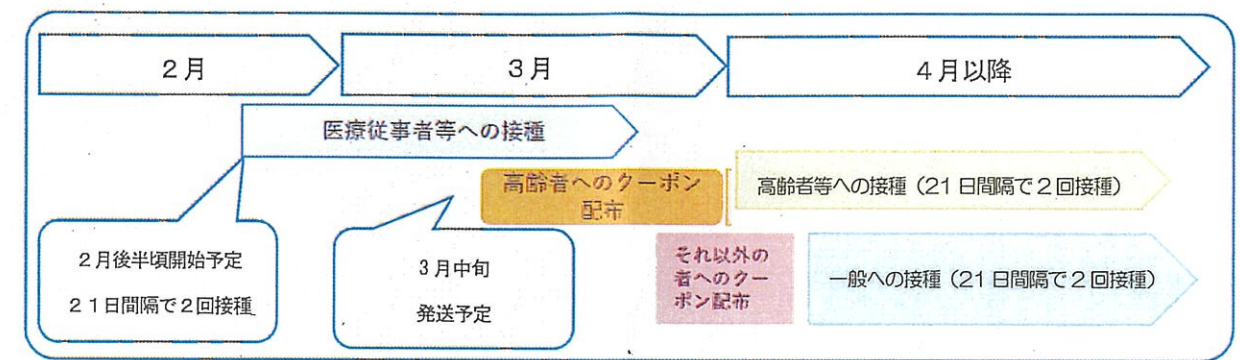
4 ワクチンの輸送方法



5 今後の課題

- 医療機関へのワクチン分散配布 (時期や数量) ※国からの情報が未確定であるため。
- ワクチンの取扱い方法 (マイナス70度での保管や移送方法など)
- 接種時の緊急医療体制や接種後の健康被害
- 接種予約の受付方法と医療機関との調整 など

6 スケジュール予定



7 予算措置

- 予備費充用 (1/18) 5,093千円 (クーポン作成等)
- 2月補正 (予定) 98,988千円 (接種費用及び協力金等)
- 計 104,081千円

8 その他

- (1) 他社製のワクチンについても個別接種とします。
- (2) ワクチン接種における市内協力医療機関については、協力金を市から支給します。

(市独自施策)

※算定方法：感染予防対策費 (1,000千円) に令和2年度のインフルエンザ予防接種者を参考として推計した額を加算します。

- ① 接種者数が、1,300人以上の医療機関 (インフルエンザ予防接種数 500人以上) 1,500千円 (1,000千円+500千円)
- ② 接種者数が、780人以上の医療機関 (インフルエンザ予防接種数 300人以上) 1,300千円 (1,000千円+300千円)
- ③ 接種者数が、260人以上の医療機関 (インフルエンザ予防接種数 100人以上) 1,100千円 (1,000千円+100千円)
- ④ 接種者数が、260人未満の医療機関の場合 1,000千円